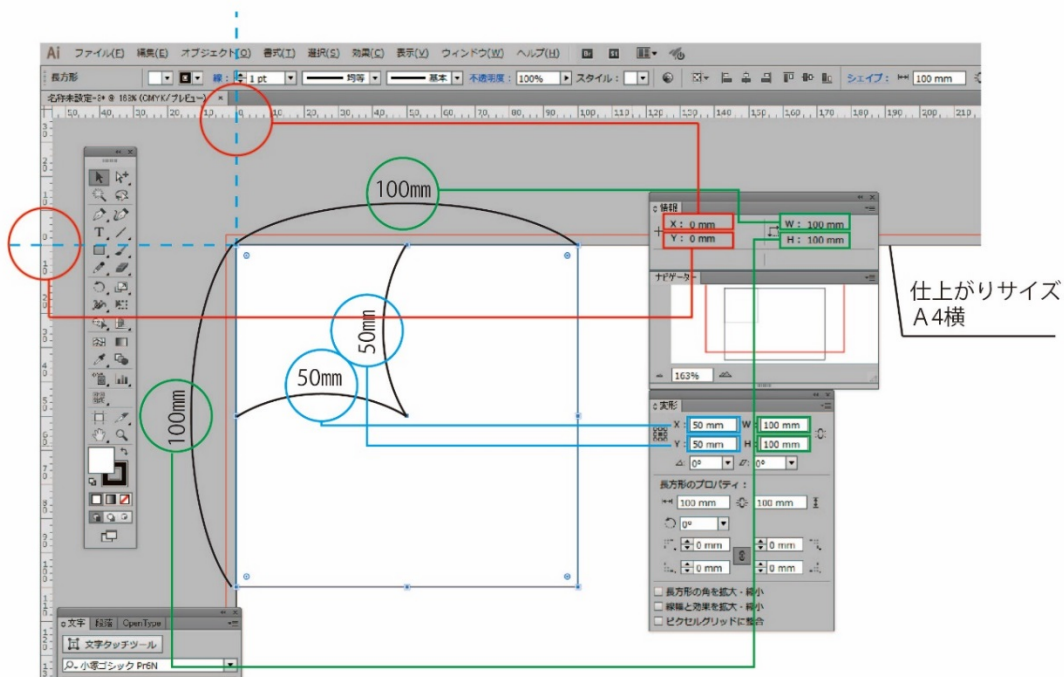


アビリンピックにおける 「Illustrator」の座標の共通認識

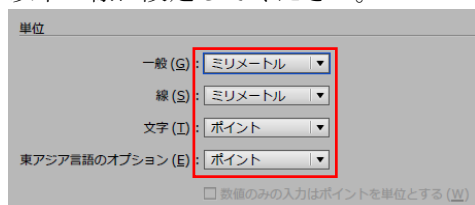
今回は便宜上、他の DTP 編集ソフト (PageMaker、QuarkXPress、EDICOLOR 等) と作業感覚を同一にするため、「最終納品物の左上を座標原点 (X=0・Y=0)」とします。(初期設定は書類設定の左下です。)

そこで、今回の話題中の座標とはあくまで「情報パレット」の表示のことで、「変形パレット」に表示されるものとは異なることを共通認識とします。(下図参照)

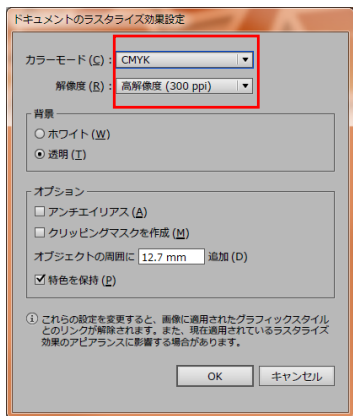
例として下の図は、「100 mm×100 mm」のオブジェクトが座標 $x=0 \cdot y=0$ にあることを示しています。



イラストレータの環境設定は、指定内容で以下の単位を使用しています。
以下の様に設定してください。



ドキュメントのラスタライズ効果設定



文字揃えは欧文ベースライン

